

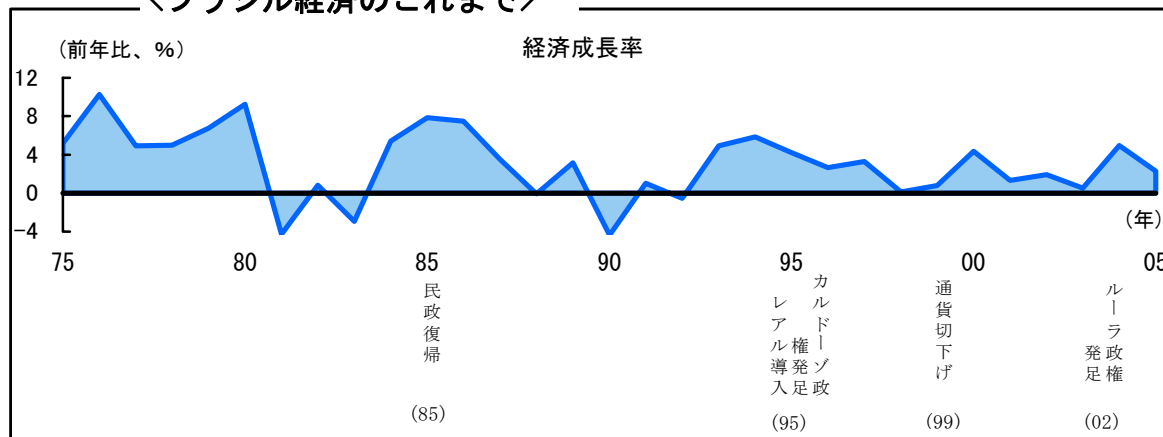
# 20 ブラジル

# Federative Republic of Brazil

<2005年>

人口	1億8,352万人 (日本の約1.4倍)	財政会計年度	1月～12月
一人当たりGDP	3,331ドル	為替制度	変動相場制
産業構造(GDP構成比)	1次産業 8.0% 2次産業 39.0% 3次産業 53.0%	通貨	レアル 1米ドル=2.434レアル
		面積	851.2万km <sup>2</sup> (日本の約22.5倍)

## <ブラジル経済のこれまで>



## ブラジルの主要経済指標

(備考)1. ブラジル中央銀行、ブラジル地理院、ブラジル企画・予算・運営省、IMF“International Financial Statistics”より作成。  
見通しの中央銀行は、“Inflation Report”(2006年3月)、OECDは“Economic Outlook”(2006年5月)、IMFは“World Economic Outlook”(2006年4月)による。  
2. 失業率は、2002年より対象が15歳以上から10歳以上に変更となっているため、それ以前と接続しない。  
3. 財政収支、政府債務残高の94～03年は97～03年の平均。

## <2005～06年の経済>

2005年の経済成長率は2.3%と04年に比較して若干鈍化した。これは04年末の金融引締めにより設備投資のペースが鈍化したこと等によるものである。しかしながら、雇用者所得及び雇用環境が徐々に改善してきていること等が個人消費を下支えした。財政は引き続き引締めスタンスにあるものの、財政赤字の対GDP比は04年と比較すると小幅な改善にとどまった。

06年は一次産品輸出が好調であること、民間設備投資や個人消費の拡大が見込まれることから、3%台半ば程度の成長が見込まれている。(中央銀行見通し3.5%、IMF見通し3.5%、民間機関26社の平均3.7%)。